

## J H F 理事会議事録

日 時： 2010年3月25日(木) 13:30~19:30

場 所： J H F 事務局会議室（豊島区巣鴨 3-39-4 東都ビル 2F）

### 1. 議長・議事録作成及び署名人指名

議長： 菊池守男 議事録署名人： 市川孝 山口淳一

### 2. 定足数確認

出席者：出席【理事】 市川 孝 内田孝也 大沢 豊 菊池守男  
工藤修二 安田英二郎 山口淳一

【監事】 對馬和也

欠席（理事） 荒井健雄 城 涼一

（出席理事7名。今理事会は定足数を満たし成立した）

### 3. 理事・監事のひとこと

大沢常任理事：HG 日本選手権が3年振りに無事に成立、終了しました。貸与いただいたデジタル無線機を役員で使ってみました。思ったより電池の減りが早い印象でした。

市川理事：2月26日に内田会長、三法委員会の泉委員長と3人で内閣府の公益認定等委員会へ行って来ました。事前に定款改定案を送って見てもらい指導を受けました。細かい点でいくつか修正が出ました。三法委員会、内田会長、制度委員会でさらに定款案を詰めていきます。

東野（事務局）：エリア調査票が34件届き更新しました。

對馬監事：公益法人会計基準に合っていないものがあるので、予算、決算で直して欲しいことがあります。後で説明します。

工藤理事：HG 日本選手権の見学に行ってきた。レベルの高さに驚きました。

議長（菊池副会長）：HG 日本選手権に行きました。市長も来てくれ大変喜ばれていました。もう1点は、ハング教本の書き換えや補助動力の原稿料、試験問題改訂、JHF 活動実績等の予算を提案したいと思います。

内田会長：1月理事会後、スポーツ振興基金に助成金申請をしました。2月は、6日に東京都連でJAAの航空スポーツ教室がありました。3月3日はJAAの航空スポーツ連絡会に出席、これは報告事項に資料があります。6日、7日は北海道で行われた安全講習会、リパック検定会に行ってきた。10日に委員長理事合同会議があり、18日はHG日本選手権の開会式に行き、戻って会員情報システムの進捗状況、用途の説明を受けました。

## 4. 審議事項

### 第4-1号議案 2010年度予算成立までの収入支出について

2010年度予算が6月通常総会にて決定されるまでの間、定款第39条に基づき、4月新年度からは、前年度予算に準じ収入支出する。

採決の結果、【賛成6 反対0 棄権0】で可決された。

賛成： 市川、大沢、内田、工藤、安田、山口

### 第4-2号議案 JHFレポート発行費の年度内執行（未払い計上）について

広報事業費200万のうち、5月末発行予定のJHFレポート発行に180万円を年度内に未払い計上し、昨年同様の措置とする。

採決の結果、【賛成6 反対0 棄権0】で可決された。

賛成： 市川、大沢、内田、工藤、安田、山口

### 第4-3号議案 2010年度事業計画案について

内田会長より事業計画案の説明があった。事業方針としては、基本的に財務が健全になって来たので事業を正常にやりたいということ、2010年度に抱えている問題についての対処、JHFの正会員とのあり方について、新しい考え方を事業方針の中に入れていくことを提案。審議、確認を行い、修正後2010年度事業計画案とし、総会上程最終案とする。

採決の結果、【賛成6 反対0 棄権0】で可決された。

賛成： 市川、大沢、内田、工藤、安田、山口

市川理事：公益法人になると、会計項目も増え、技術的な問題も出ます。新しい会計ソフトの導入についても考慮が必要だと思います。

對馬監事：今のソフトで組み換え表を作れば問題ないです。

内田会長：公益事業、収益事業の仕分けを三法委員会で検討してもらっています。

### 第4-4号議案 2010年度予算案について

内田会長より事業予算案の説明があった。収入のフライヤー会員会費に関しては、会費値上げ、支出に関しては保険料値上げを考慮。会費値上げに伴う都道府県連盟分も配分した。

具体的内容では3月10日に開催された委員長理事合同会議に基づいた予算案を含め検討した。総会上程最終案とする。

大沢常任理事：HG競技委員会からですが、HGシリーズ集計管理運営で計算方法を変えたので、手間が掛かる為の計算費、表彰が増える為の予算の増額要望がありました。

市川理事：ホームページ運営、レポート発行等は広報事業費になるので、管理費ではなく事業費にするべきだと思います。

對馬監事：決算からは費目を直すべきです。

内田会長：2010 年度予算は理事会案として文部科学省に提出します。決算の費目は総会までに入れ替えれば良いと思います。

市川理事：決算から直すのであれば、予算書と辻褃が合わなくなるので、2009 年度は決算書もこのフォームで作った方が良いでしょう。

對馬監事：補正予算として出せば良いでしょう。

内田会長：都道府県連盟事業費ですが、新しい定款で認定を受けるには補助金にあたるようなので、補助金規程を整備しなければなりません。今迄もそうですが、都道府県連盟の事業報告、決算書を提出してもらわない所へは補助金は出しません。学生連盟の補助金は 1.5 倍に増やします。大沢常任理事：学生連盟にも補助金を何に使ったかの報告を出してもらいましょう。

内田会長：教員スクール事業委員会では、2011 年春に教員検定員研修会を実施します。他に教員育成事業による世代交代、新陳代謝も考えた内容を検討することで予算を追加しています。HG の教本改訂、モーターとトーイングも含めた補助動力読本を作成する為の予算が入っています。PG 競技委員会では、去年立ち上げた J2 リーグの大会を増やす為もあり、スコアラーの派遣費用等を含め特定事業支出金を残しています。世界選手権積立金については、委員会からの要請もあり、ハング・クラス 1、ハング・リジット、パラ、パラ・アキュラシーで 2 年間積立総額 300 万に分けました。

#### 第 4－7 号議案 2009 年度版「JHF 活動実績」作成について

議長（菊池副会長）：2002 年に作成した「JHF 活動実績」が、その後は作成されていないので 2009 年度版を作りたい。4－7 号議案として審議事項に追加します。

**採決の結果、【賛成 6 反対 0 棄権 0】で可決された。**

**賛成： 市川、大沢、内田、工藤、安田、山口**

内田会長：活動実績作成費用を、JHF レポート用広報事業費に追加します。教員検定研修会用積立 60 万を取り崩し、2010 年度予算 30 万と加え 90 万を 2010 年度に使います。

議長（菊池副会長）：4－4 号議案の 2010 年度予算案に追加、修正した予算案を確認し、総会上程案として提出することで決議します。

**採決の結果、【賛成 6 反対 0 棄権 0】で可決された。**

**賛成： 市川、大沢、内田、工藤、安田、山口**

#### 第 4－5 号議案 2010 年度常設委員の選任について

2010 年度常設委員が応募により選任、信任された。定員に満たなかった委員会（PG 競技委員会、制度委員会、補助動力委員会、安全性委員会）については、再募集をする。

PG 競技委員会：岡芳樹、児島彰

HG 競技委員会：板垣直樹、内田秀子、北野正浩、松村貴博、牟田園明  
教員スクール事業委員会：伊尾木浩二、岩橋亘、片山芳和、桂敏之、小林秀彰、塩坂邦雄  
制度委員会：小林秀彰、中瀬誠  
補助動力委員会：須藤彰、棕本清治  
安全性委員会：伊尾木浩二、桂敏之、大門浩二、外村仁克、目黒敏

採決の結果、【賛成6 反対0 棄権0】で可決された。

賛成：市川、大沢、内田、工藤、安田、山口

#### 第4-6号議案 JHF フォトコンテストについて

安田常任理事により、第1回 JHF ハングライダー・パラライダーフォトコンテスト案について説明があり、総予算を40万として開催する。(2010年度の広報事業費予算に追加)

概要 … ハングライダー、パラライダーの普及振興の一環として写真を募集  
部門：空撮部門、地上撮影・自由部門  
各賞：最優秀賞 1点  
空撮部門：優秀賞2点、入賞数点  
地上撮影・自由部門：ハングライダー賞1点、パラライダー賞1点、入賞数点  
審査員：プロ写真家 2名、JHF 会長  
応募締切：2010年8月31日必着 発表：10月初旬  
JHF ウェブ、カメラ雑誌等で詳細を明記、応募する。

採決の結果、【賛成6 反対0 棄権0】で可決された。

賛成：市川、大沢、内田、工藤、安田、山口

### 5. 協議事項

#### 5-1 デジタル無線機・普及策について

大沢常任理事より、デジタル無線機を普及させる為に、委員会の要望より無線機積立金100万円を台数限定として購入補助金に使うことで提案があった。

山口理事：特定小電力無線での空中からの発信は違法になりますから、空中発信が出来るデジタル無線機の普及の為に良いと思います。

對馬監事：補助金を出す時には何をチェックするか等の規程を作らなければいけませんね。

内田会長：去年、福島で言われたのは、スクールが生徒教習用に投資するなら1台5~6万円で、スクールが数十台購入するというのがきっかけになると言われていました。

市川理事：都道府県が47で各県連が2台か4台買ったら補助が無くなります。有効に使われるのか。1つのエリアにお金を出して集中をしたら他のエリアから苦情が出ます。事業をやるにはきちんと効果が発揮出来るかどうか検証してから始めないといけません。

大沢常任理事：今 JHF が持っている無線機は修理代が掛かりますので、デジタル無線機を個人で持つことを推進することになります。

#### 審議事項 4－8号議案 デジタル無線機普及策について

議長（菊池副会長）：では協議事項でしたが、審議事項として、無線機積立金 100 万円をデジタル無線機の普及の為、購入補助金として使うことで決議をします。

採決の結果、【賛成 5 反対 1 棄権 0】で可決された。

賛成： 大沢、内田、工藤、安田、山口

反対： 市川

議長（菊池副会長）：無線機積立金 100 万円を 1 台 5,000 円で補助金を出すことで決議をします。

採決の結果、【賛成 5 反対 1 棄権 0】で可決された。

賛成： 大沢、内田、工藤、安田、山口

反対： 市川

#### 6. 報告事項

下記、それぞれ別紙のとおり報告された。

- 6-1 第 14 回航空スポーツ連絡会議
- 6-2 文部科学省の实地検査の結果
- 6-3 予算収支：進捗管理表
- 6-4 現金・預金・郵便振替残高明細
- 6-5 フライヤー会員登録・技能証発行実績

この議事録が事実と相違ないことを確認し署名捺印する。

議長

\_\_\_\_\_  
(菊池守男)

署名人

\_\_\_\_\_  
(市川孝)

署名人

\_\_\_\_\_  
(山口淳一)

議事録作成人：桜井加代子